

ぬまじ憲法9条の会

156号
2019年1月1日
事務局
神田健夫
921-7755

5月3日意見広告 読売・毎日2紙静岡版に

憲法記念日5月3日の新聞意見広告、県内9条の会が共同して、8年前から続けてきた。今年も募集を始める。

安倍晋三は、日本国

憲法を「いじましい」「いんちきな」「みつともない」と、口が腐るほどに罵る。憲法尊重擁護義務(99条)

のかけらもち合わせていない。2020年までに改正憲法を施行すると大号令をかけ続けている。

自衛隊を9条に書きこむだけと猫なで声で言いだしただけ。その自衛隊は今や、災害救助に止まらず、専守防衛の自衛隊から海外で戦争できる自衛隊に変貌している。自衛隊を書き込むことで9条は死んでしまうのだ。

2019年、正念場である。県内の9条の会連絡会で新聞意見広告の大枠が決まった。

掲載予定 5月3日

掲載新聞 読売・毎日

静岡版1面(15段)

賛同料金 ¥500

募集締切 4月15日

一人でも多くの賛同をいただごう。一人でも多くの人々に協力の声かけをしよう。

戦争する国ごめん

3月9日に東海道53次

一斉アピール

マスコミ9条の会(仲築間卓蔵さん)の呼びかけで、3月9日(土)昼頃、お江戸日本橋から京三

条大橋までの東海道53次で、「戦争する国ごめん、政治を変えよう」を主旨にした、一斉アピールの行動が計画されている。

民意無視と強権、嘘といんべい、戦争する国づくり、アベ外交と経済の破綻の数々、堪忍袋の緒は切れた。統一地方選、参院選を前に、面白く、楽しい訴えをと呼びかけている。

沼津宿と原宿と

三島宿、沼津宿、原宿、吉原宿と続く。沼津市では沼津駅と原の2箇所。大平、香貫、ぬまづ、原の9条の会が相談し、呼びかけることに。みなさんのアイデアをお寄せいただければ。

安倍様と読売とNHK

沖縄県辺野古新基地建設工事が昨年12月から強行されている。

読売新聞12月15日社説

辺野古土砂投入◇歩みを止めるな。丁寧な工事を進めていかなければならない。

安倍政権の広報紙としての面目躍如?

NHK 日曜討論1月6日
安倍首相が「土砂投入にあたって、あそこのサンゴは移している」と事実と異なる発言をした。琉球新報社説1月10日は「一国の首相がフェイク(うそ)の発信者になることは許されない」と厳しく批判した。

放送法4条は「放送は事実を曲げないですること」を定めている。録画放送であり、再集録する時間は十分あった。平気で嘘をつく安倍首相と、放送法も顧みずに政権に媚びる“安倍様”のNHK。マスコミが安倍内閣支持率を下支えする?

改憲を断念させよう

主催・戦争させない憲法こわすな
沼津の会

集会・パレード

2月17日(日)

沼津中央公園(大手町)

集会 13時30分 小雨決行

スタンディング14時 交差点で30分間。雨天中止

スタンディング

2月2日、23日(土)

13時30分~14時15分

沼津駅南口井上靖碑前

2・9憲法のつどい

日時 2月9日(土)

13時30分開会

会場 静岡市民文化会館

中ホール

主催 静岡県弁護士会

第1部 憲法を歌おう

制服向上委員会 憲法太鼓 静岡合唱団・なかま

第2部 講演

安保法制下の自衛隊の実態

講師 半田滋さん

(東京新聞論説委員兼編集委員)

安倍改憲が書きこむ自衛隊の姿を学ぶ機会です。予約不要・参加無料



韓国光州、済州を訪れて

神田健夫さんに聞く

光州、高層住宅・ビルが

韓国の民主化運動から学びたいとの思いで参加しました。

ぬまづ憲法9条の会事務局長の神田さんは、昨年1月下旬に、高校教員OBの光州、済州島訪問の旅に誘われて参加しました。その感想や今の日韓関係で思うことなどについて、大岡の自宅でお聞きしました。

敗戦後、平壤から

仁川空港に着いた時、敗戦後の混乱の中で平壤から義母が、5歳（私の妻）、3歳の幼い娘を連れて、日本に引き揚げてきたことを思い出しました。夫と長男が病死し遺体もそのままに、ソ連兵の暴行に怯えながら死ぬ思いで引き揚げてきたと、私、息子、孫たちに何度も話してくれました。警察官の家族でさえ、敗戦後も朝鮮の人には助けられたと義母は言っていましたね。

市民を悼む韓国 軍人を祀る靖国

1980年5月18日の光州事件関連施設を訪問し、説明を受けました。

軍事独裁の弾圧で犠牲になった市民たちを埋葬した墓地、民主化運動を闘った市民たちの足跡を辿る歴史資料館。いずれも国立施設なのです。

日本の靖国神社が戦犯を始め、軍人の戦死者、戦病死者を祀る（神として崇めがめる）のとは大違いです。

済州島で訪れた4・3事

件平和公園。70余年前に米軍、韓国軍、右翼青年団らによって（ゲリラ側によっても）虐殺された島民と、その壮絶な生きざまを記憶し追悼する、和解と共存の未来を開くための、国立施設であると言います。

一人ひとりの写真を

墓石とともに、写真が飾られていました。一人ひとりの生前の写真を見ながら、逝った無念さを思い、弾圧を恐れず闘った人々に思いを馳せました。

韓国併合と徴用工

旅の途上で、日本の侵略戦争と植民地支配によって、苦しんできた韓国人のことを思い知らされたのは、徴用工の問題でした。

11月29日、韓国の最高裁判所は日本企業に賠償を命ずる判決を出しました。

日本政府は解決済みと声高に言い張るばかり。でも、韓国併合で、朝鮮に日の丸

を掲揚させ、人びとに創氏改名米させたこと、日本に連れてきて正当な賃金も払わず働かせたことは事実です。*日本が植民地支配のため、朝鮮人の姓に代えて、日本式の氏を名乗るよう強制した政策。広辞苑第7版より。

ところが、日韓協定を守らない韓国は酷い、話し合いは止めるべきなどとマスコミのほとんどが煽っているのです。

加害者としての責任を忘れてはならない

日本の政府も最高裁も、韓国でも、個人の請求権は消滅していないと明言しています。日中両国民・企業が係争を基金方式で解決した事例もあるのです。

日本政府、当該企業が謝罪の気持ちで問題を解決するしかありません。何よりも、どれほど朝鮮の人々を苦しめたか、私たち日本人は加害者であることを決して忘れてはならないと思います。

9条で権力者を縛る

日本と韓国は違いますね。日本では侵略戦争と植民地支配の責任を問いきれてなく、侵略戦争に反対した人々は顕彰されていません。韓国はろうそく革命で朴大統領が弾劾され、文大統領が誕生しました。安倍首相は今なお高い支持率が続いています。参院選に向け、市民と野党が力を合わせ、1人区を中心にひっくり返さなければ。

改憲派は「9条で日本を守るか」とよく言います。むしろ、9条で権力者を縛っているからこそ、戦争がでない日本なのです。戦争しない日本をいつまでも。だから9条を変えてはなりません。



4・3平和記念館